



かわら版

～ 事業所ユーザの皆さまに“旬な情報”を提供～

2023年

3月号

発行: (公財) 日本電信電話ユーザ協会 宮城支部事務局
情報満載のホームページ [http:// www.pi.jtua.or.jp/miyagi/](http://www.pi.jtua.or.jp/miyagi/)



新規採用者研修のお知らせ

この春入社の新入社員、社会人採用社員、入社後研修未受講社員を対象に研修を開催いたします。
開催内容の詳細は同封のご案内チラシをご覧ください。(古川広域地区は2月号同封済み)

地 区	開催日	時間	会場
古川広域地区	3月28日(火)29(水)	両日9:00～17:00	会場: 古川商工会議所 オンライン: Googlemeet
石巻地区	4月4日(火)5日(水)	両日9:30～17:00	会場: 石巻商工会議所
仙台広域地区	4月17日(月)18(火)	両日9:30～16:30	会場: NTT東日本仙台青葉通ビル オンライン: MicrosoftTeams
仙南地区	4月20日(木)	9:30～16:30	会場: 大河原町中央公民館
気仙沼地区	4月24日(月)	13:30～17:00	会場: ゲストハウス アーバン オンライン: Googlemeet

※ 宮城支部ホームページでも、ご覧いただけます。

※ 古川広域地区、石巻地区、仙台広域地区は2日間コースです。他は1日コース

※ オンライン開催が無い地区で、オンライン視聴をご希望の方は、仙台広域地区開催へお申し込みください。

※ お申込は先着順で受け付けしております。定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

2023年度電話対応コンクール（宮城支部）予告

いよいよ来月4月1日に、第62回大会の問題が発表されます。 皆さん、ご存じですか？

第62回全国大会は、10月20日に、なんと「**北海道札幌**」で開催となります!!

宮城県大会優勝の代表選手は勿論「**北海道**」にお越しいただきますが、

宮城県大会で「2位」、「3位」の方も現地応援へご招待いたします!!

【コンクール参加をお考えの皆様】

コンクールの勉強会を通して、電話対応に自信がつきます!!

電話対応コンクール参加のメリットは以下です。

1.電話対応品質のレベル把握とレベルアップができる

2.職場全体のモチベーション向上や他企業との交流ができる

3.コンクール参加でPR効果・CS向上等の効果がある

【電話対応コンクール意見交換会（宮城支部管内）】

宮城支部では、初めてご参加を検討される事業所、また「今年も挑戦するぞ!」とお考えの事業所の方々（責任者・指導者）を対象に、「2023年度の大会の進め方のご説明と、意見交換会」を開催いたします。4月26日開催予定です。詳細が決まり次第、宮城支部ホームページ、かわら版でご案内致します。

宮城支部では、初めてご参加される方も勉強会等を通じてサポート致しますので、ご安心して参加ください。

【お申込み・お問合せ】 (公財) 日本電信電話ユーザ協会宮城支部 事務局

Tel 022-214-7011 Fax 022-214-6009

☆宮城支部 E-mail miya-sibu@jtua.or.jp



2023年度電話応対技能検定（もしもし検定）の実施

「電話応対技能検定（もしもし検定）」は、「お客様に喜ばれるビジネス電話応対」の実現、電話応対のエキスパートとして即戦力になり得る社内の指導者の育成を目的とした検定制度です。

宮城支部では、今年度は1級17名、2級57名、3級105名、4級147名の方々が受験いたしました。

2023年度のスケジュールは以下の通りです。電話応対・ビジネスマナーのスキルアップ、指導者養成にお役立て下さい。

	4級	3級	2級	1級
筆記試験	毎月 第1水曜日	奇数月 第1水曜日 (4級保有者は免除)	6, 10, 12, 4月 第1水曜日	4月(2023年のみ) 8, 2月 第1水曜日
実技試験	無し	毎月第1木曜日～第2火曜日 (実技は電話録音方式で行います)		
試験時間	筆記 40分	筆記 40分 実技 3分	筆記 60分 実技 3分	筆記 90分 実技 3分

1級・2級・3級講習会は試験前月に行います。
詳細スケジュールは同封チラシをご覧ください。

2023年8月より1級・2級の検定実施月が変更になります。
1級 2月・8月 2級 4月・6月・10月・12月

【4級受験希望の皆様へ】

宮城支部ホームページに「4級出題範囲」「合格に向けた取り組みポイント」について説明映像を公開しております。またチャレンジ問題も掲載しております。是非ご覧ください！ (<https://www.pi.jtua.or.jp/miyagi/>)

電話応対技能検定
(もしもし検定)
4級 出題範囲

電話応対技能検定
(もしもし検定)
4級合格に向けた
取り組みポイント

もしもし検定3級、4級
試してみよう
チャレンジ問題



チャレンジもしもし検定

接頭語の「お」と「ご」の使い分けで、正しいものはどれですか。
次の中から一つ選びなさい。

1. 「なかなか立派なお行いですね」
2. 「ご事業提案はいただいておりますでしょうか」
3. 「おメールでいただけませんか」
4. 「お当番の方はどなたですか」

【正解 4】
接頭語の「お」「ご」は、尊敬語、謙譲語、美化語でも使いますが、後の言葉によって、慣用で付くものがあります。
1. のように「お」や「ご」で始まる言葉には原則付きません。例「お男」「ご胡麻」「お誤解」などは「お」が原則です。
2. のように長い複合語には原則付きません。この場合「提案」「結婚」は可で、「ご恋愛結婚」は不可です。
3. のように、カタカナ語には原則付きません。例外は「おトイレ」「おトイレ」くらいなものでしょうか。
4. の問題。漢語には「ご」、和語には「お」という原則から外れていますが、今では多くの漢語にも「お」が付くようになりました。「お時間」「お天気」「お弁当」「お電話」なども「お」で問題はありません。